

【ねがいましては】

第75号

平成7年5月25日

共和珠算学習塾

「兄妹」

ある授業が終わり、約10分後に兄妹がやってきました。兄、小3、妹、小2、兄は「先生、妹がこのクリップに2ドル50セント挟んでおいたらなくなつた。」要するに盗まれたのかもしれない事件なのです。妹ちゃんは目に涙をいっぱいにためています。私のとる行動としては2つ挙げられました。

ひとつ目、オーかわいそうに、先生が無くなつた分をあげるから、もう泣くんじやないよ。

ふたつ目、それは大変だ、でもねどうしようもないんだよ。

私はふたつ目を話しました。

まず、大人の社会でも、もし同じことが起こつたら、ほとんど誰も助けてはくれないこと。おまわりさんには伝えるけど、多くは戻つてこないこと。だからこれからは同じことが起ころないように、何か工夫をして防ぐこと。盗まれたことに対して人をうらまないこと。などを話しました。妹はますます涙をため、ポロリ。兄は3年生ながら毅然とした態度で私の話を聞いていました。

私達、大人社会の現実を味あわせてしまうことに少し戸惑いもありましたが、そのときの兄妹を見ていて、私は惹かれるものを感じました。

教室にはいつもの相田さんの詩が飾ってあります。

がまんをするんだよ がまんをするんだよ くやしいだろうがね

そこをがまんをするんだよ

そうすれば ひとのかなしみや くるしみが よくわかってくるから みつを

お金をなくしてしまうことが、こんなにも苦しいことだということを、よく覚えておくこと。こんなに苦しいんだから他人に同じ苦しみを与えないように、しっかり生きていくことなどを話しました。

私は、兄の妹への強い「おもいやり」を感じるとともに、妹はこの兄をますます尊敬し生きていくのだろうと思いました。

そして兄妹だけで教室へよこしたお母さまに、深く感謝いたします。立派な子育てのかじ取りを感じております。

人生という勉強を、彼等2人は2ドル50セントを支払って学んでことに、うらやましさを感じております。

おい！お二人さん。おまえら、素敵な兄妹だね。

実はわたくし、小さい頃（4～5歳）、盗まれたお金はおまわりさんがくれるものだと思い込んでいました。

☆先月号のクイズのこたえと正解者

A・B2種類の食塩水があります。これを2：1の割合で混ぜたら、10%の食塩水ができ、2：3の割合で混ぜたら、12%の食塩水ができました。A・Bの濃度はそれぞれ何%？

こたえ・・・A→7.5% B→15% でした。 正解者・・・竹内しおりさん（1名）です。

クイズ・・・花子の持っているお金の3割は、太郎の持っているお金の20%で、春子の持っているお金は2割5分増しです。3人の持っているお金の合計は1,750円です。花子・太郎・春子はそれぞれいくらですか。（女子学院中）平成6年